

BPR（業務改革）※プロジェクトを開始します！

※BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング）
業務プロセスを見直し全体最適を行い、コスト削減や効率化を行うこと

目的

人口減少に比例し、市職員数も減少している中、職員には限られた時間で質の高い仕事が求められる。単純・定量的な事務に対し、デジタルの力を活用し、職員が「より付加価値の高い業務へ専念できる」環境をつくり、新たな施策の展開に注力することで、市民サービスの向上につなげる。



概要

- 令和5年7月31日（月）からプロジェクト始動
- 全庁横断的なプロジェクトチームを組成
- 業務におけるデジタルツール※の活用を検討



※デジタルツール（例）

- ・RPA（ロボティクス・プロセス・オートメーション）
- ・AI-OCR（オプティカル・キャラクター・レコグニション）
- ・ノーコードツール



プロジェクトイメージ

業務改革ターゲット

【単純・定量的な事務】

人員不足の環境下で遂行している事務業務における職員負担の軽減、人的ミスの防止につなげる。

BPR（業務改革）

【BPR手法・手段】

業務フロー分析を実施し、フローの最適化、デジタルツール等の活用により、業務改革効果を導く。

BPR手法実装

【期待する実装効果】

- ・業務効率/正確性の向上
- ・事務コストの削減
- ・職員負担の軽減
- ・最適な人員配置計画実行



多様化する市民ニーズに柔軟に応えられる

「みんなが住みやすく暮らしやすいまち」へ